

2013年度第1四半期 IR決算説明資料

2013年7月31日

日本テレビホールディングス株式会社



**本説明会及び資料の内容には、
将来に対する見通しが含まれていることがあります。
しかし、実際の業績は、
さまざまな状況変化や要因により、
これらの見通しと
大きく異なる結果となり得ることがあり、
何らの保証やコミットメントを
与えるものではありません。ご了承下さい。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。**

日本テレビホールディングス体制

2012年10月1日より、下記の体制に移行しております。

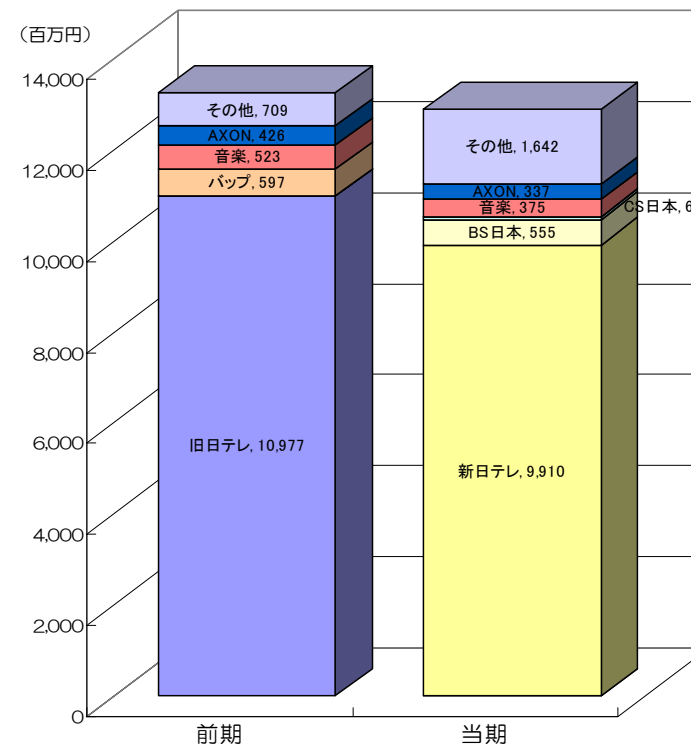


連結 売上高・利益

経常利益の推移

(百万円)

	2012年度 1Q	2013年度 1Q	増減率 (%)
売上高	83,567	80,671	△3.5
営業利益	11,257	10,810	△4.0
経常利益	13,232	12,882	△2.6
当期純利益	6,935	7,381	6.4



日本テレビホールディングス単体 & 日本テレビ放送網 業績

(百万円)

	(参考) (旧)日本テレビ単体	日本テレビホールディングス &日本テレビ放送網 簡易連結数値	
	2012年度 1Q	2013年度 1Q	増減率(%)
売上高	67,181	69,977	4.2
営業利益	9,419	10,603	12.6
経常利益	10,977	12,222	11.3
当期純利益	5,641	7,331	30.0

営業収入 -日本テレビホールディングス&日本テレビ放送網 簡易連結-

(百万円)

	2012年度 1Q	2013年度 1Q
テレビ`広告収入	55,817	55,954
タイム	26,626	26,889
スポット	29,191	29,065
番組販売収入	2,664	2,740
事業収入	7,853	8,878
不動産賃貸収入等	845	793
経営指導料等	—	1,611
合計	67,181	69,977

2012年10月1日の持株会社化により、一部ホールディングスの収入となった科目があります。

0テレ
Go! Next 60

営業費用 - 日本テレビホールディングス&日本テレビ放送網 簡易連結 -

(百万円)

	2012年度 1Q	2013年度 1Q
番組制作費	23,364	24,079
支払電波料	6,978	7,055
代理店手数料	9,401	9,426
人件費	5,376	5,329
減価償却費	1,399	1,424
事業費	6,372	6,881
諸経費	4,867	5,178
合計	57,761	59,374

テレビ広告収入 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

	2012年度 1Q	2013年度 1Q	比較	増減率 (%)
テレビ広告収入	55,817	55,954	136	0.2
タイム	26,626	26,889	262	1.0
スポット	29,191	29,065	△126	△0.4

タイム	2012年度	2013年度
4月	5.8%	△2.7%
5月	3.7%	3.2%
6月	7.7%	2.2%

スポット	2012年度	2013年度
4月	23.3%	△4.8%
5月	36.2%	△2.5%
6月	6.2%	6.6%

*いずれも、前年同月比(%)

スポット業種別売上シェア -地上波(日本テレビ放送網)-

2012年度 1Q		シェア 増減率(%)		2013年度 1Q		シェア 増減率(%)	
1	化粧品・トイレタリー	12.6	△ 3.9	化粧品・トイレタリー	13.8	8.9	
2	輸送機器	8.8	173.3	非アルコール飲料	9.4	32.5	
3	運輸・通信	8.2	17.8	運輸・通信	7.8	△5.1	
4	非アルコール飲料	7.1	39.5	電気機器	7.3	24.0	
5	薬品	7.0	2.2	輸送機器	7.0	△21.0	
6	映画・演劇興行	5.9	34.5	金融・保険業	5.9	45.1	
7	電気機器	5.8	△ 1.5	薬品	5.7	△19.5	
8	卸売・百貨店	5.2	24.5	アルコール飲料	4.9	△4.5	
9	アルコール飲料	5.1	△ 0.1	サービス	4.6	12.7	
10	食品<乳製品調味料>	4.3	20.8	食品<乳製品調味料>	4.5	5.3	

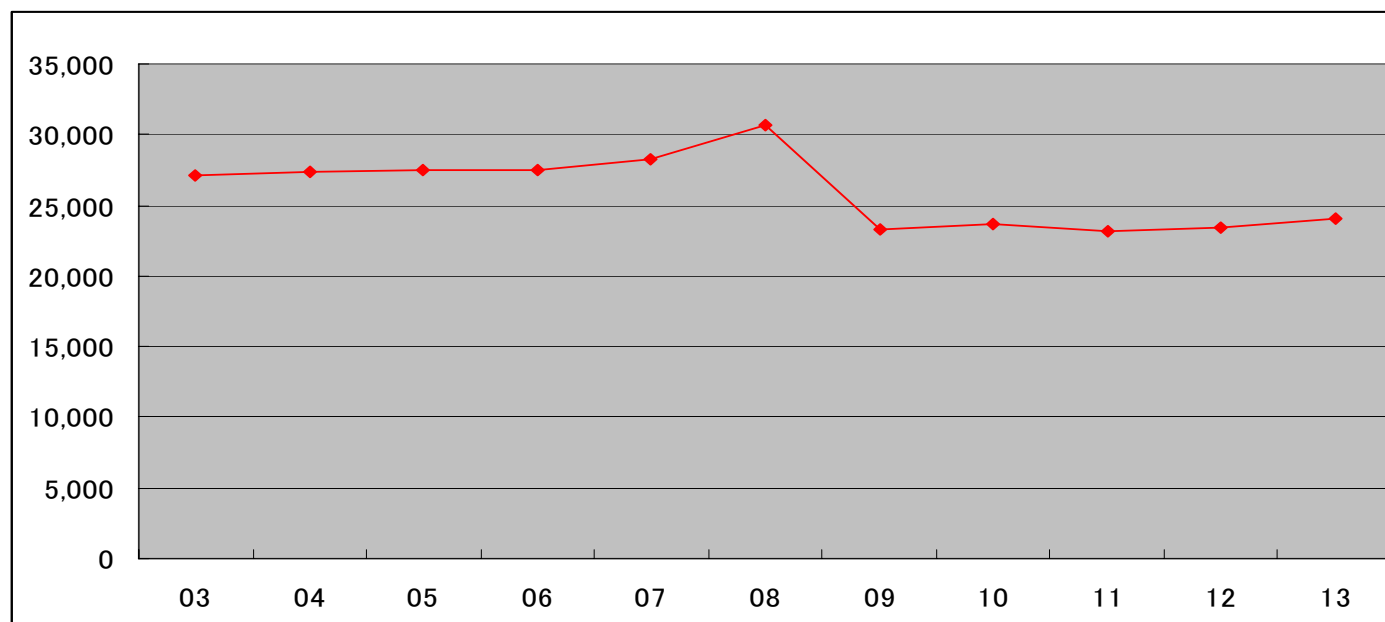
* 増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

番組制作費 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

2012年度 1Q	2013年度 1Q	比較	増減率 (%)
23,364	24,079	714	3.1

(百万円) 年度別第1四半期 番組制作費推移



(年度)

主な事業収支の概況

(百万円)

有料放送	2012年度 1Q	2013年度 1Q
収入	1,531	1,907
費用	846	869
収支	685	1,038

映画事業	2012年度 1Q	2013年度 1Q
収入	1,735	1,777
費用	1,356	1,379
収支	380	398

通販事業	2012年度 1Q	2013年度 1Q
収入	2,348	2,162
費用	2,167	2,065
収支	182	98

イベント事業	2012年度 1Q	2013年度 1Q
収入	1,070	1,537
費用	964	1,187
収支	107	350

日本テレビ放送網事業収支

2013年度 1Q 事業種別収支

(百万円)

	収入	費用
有料放送	1,907	869
ライツ	600	381
通販	2,162	2,065
出版	98	143
映画	1,777	1,379
イベント	1,537	1,187
海外ビジネス	241	97
その他	556	761
合計	8,878	6,881

主なグループ各社の状況

(百万円:未満切捨)

2013年度 1Q	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
BS日本	3,373	25.7	543	60.7	555	59.8	469	46.6
シーエス日本	1,260	△0.6	58	△39.4	63	△35.4	38	△36.2
日テレ・テクニカル・リソース*	2,429	7.4	43	10.7	52	△6.3	31	△5.6
日テレ アックスオン	4,787	8.6	332	△20.5	337	△20.9	193	△21.1
日テレイベント	522	4.3	12	58.3	14	0.5	8	△3.5
日本テレビアート	1,882	△1.8	105	13.0	111	12.2	68	12.3
日本テレビ音楽	2,335	△5.6	333	△30.7	375	△28.3	236	△27.3
ハップ	4,677	△61.5	△146	—	△101	—	△54	—
日本テレビサービス	1,139	26.9	84	—	93	1324.5	57	2544.9
日本テレビワーク24	924	0.7	17	△39.8	18	△40.0	9	△46.3
フォアキャスト・コミュニケーションズ*	772	△9.0	33	16.1	31	91.3	18	27.9
日テレ7	954	3.2	56	△38.4	57	△38.2	34	△39.2

業績予想と前提

2013年度連結業績予想

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
上期	162,800	15,200	17,700	11,200
通期	338,100	38,400	43,000	27,200

地上波テレビ広告収入と制作費 予想の前提(前年同期比)

	上期	下期	通期
テレビ広告収入	△0.9%	1.1%	0.1%
タイム	△2.2%	1.1%	△0.5%
スポット	0.4%	1.1%	0.8%
制作費	△3.2%	3.3%	△0.1%

・業績予想は据え置いています

2013年「年間」視聴率

期間:2012/12/31～2013/07/28

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (今年の差)
全日	① 7.9	7.9	6.5	2.9	6.9	±0.0
	(Δ0.2)	(+0.2)	(Δ0.2)	(±0.0)	(Δ0.8)	(+0.4)
プライム	② 11.7	12.4	9.9	6.5	10.8	Δ0.7
	(Δ0.5)	(Δ0.1)	(+0.2)	(+0.4)	(Δ1.2)	(Δ0.3)
ゴールデン	② 11.8	12.1	10.0	6.9	10.6	Δ0.3
	(Δ0.5)	(±0.0)	(+0.4)	(+0.4)	(Δ1.4)	(+0.2)

* 世帯視聴率・ビデオリサーチ調べ

2013年「年度」視聴率

期間: 2013/04/01～2013/07/28

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (今年の差)
全日	① 7.7	7.7	6.2	2.8	6.9	±0.0
	(±0.0)	(±0.0)	(△0.3)	(△0.1)	(△0.4)	(±0.0)
プライム	② 11.3	11.9	9.5	6.5	11.0	△0.6
	(△0.2)	(△0.6)	(±0.0)	(+0.3)	(△0.3)	(△1.0)
ゴールデン	② 11.4	11.5	9.6	6.9	10.7	△0.1
	(△0.2)	(△0.6)	(+0.3)	(+0.4)	(△0.6)	(△0.5)

* 世帯視聴率・ビデオリサーチ調べ

改編成果による視聴率の上昇

世帯視聴率前年度同枠比較(2012年4月期比較)

●火曜日プライム枠

・21:00-21:54 「解決！ナイナイアンサー」 +1.2%

・22:00-22:54 「幸せ！ボンビーガール」 +2.1%

●プラチナイト枠(月～水 23:58-24:53)

・月曜日 「月曜から夜ふかし」 +2.7%

・火曜日 「今夜くらべてみました」 +1.3%

・水曜日 「ナカイの窓」 +1.4%

●日曜7:30-9:55「シューイチ」 +1.9%

(旧枠8:00-9:55比較)

* 世帯視聴率・ビデオリサーチ調べ

10月改編のポイント

①「月～木 22時～24時」のゾーン強化（詳細は後日発表）

- 22時台番組のコンテンツ強化・拡充
- コアターゲットを中心としたフロー強化
- 「NEWS ZERO」の正時性&定時性の向上

②プライムタイムの強化（詳細は後日発表）

- 平日19時台のコンテンツ強化
- ターゲットを見据えたドラマ戦略

水曜22時枠→「働く女子」主演のお仕事ドラマ

土曜21時枠→子供から大人まで楽しめる、新機軸の
「ホームエンターテインメントドラマ」

2013年度 今後の主な特番編成の予定

放送時期	番組名	内容
8月 24日・25日	24時間テレビ	36回目の24時間テレビ～愛は地球を救う。今年のメインパーソナリティは史上初の2年連続となる「嵐」。
11月	グラチャンバレー	4年に一度の「ワールドグランドチャンピオンズカップ」は、次の五輪に向けた新たなチームによる最初の世界一決定戦。新生ジャパン・バレーボールの全試合を生中継。
12月	FIFAクラブワールドカップ	開催地モロッコ。放送時間等、現時点では未定です。
12月	日本一テレビ (☆)	一般視聴者が様々な形で参加して、歌、笑い、頭脳、テクノロジーなど様々なジャンルの日本一を決定する大型特番。
1月	冬季オリンピック	開催地ソチ(ロシア)。放送時間等、現時点では未定です。
2月	東京マラソン2014	放送時間等、現時点では未定です。

(☆)印は開局60年特番



次頁から
補足資料です

設備投資と減価償却

(億円)

2013年度 1Q	設備投資額	減価償却費
連結	46	16

連結予想	設備投資額	減価償却費
2013年度	120	68
2014年度	117	71
2015年度	139	73

* 予想数値は内部管理の数値です。今回予想の変更はありません。

セグメント別 実績

(百万円)

2013年度 1Q	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 損益計算書 計上額
	コンテンツ ビジネス事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高	79,493	2,504	81,998	1,139	83,138	△2,466	80,671
セグメント利益	9,878	1,071	10,950	84	11,034	△224	10,810

事業区分	主な事業内容
コンテンツビジネス事業	テレビ広告枠の販売、有料放送事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、CD・DVD/BD・出版物の販売、通信販売、映画事業、イベント・美術展事業
不動産賃貸事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント

日本テレビ放送網・ホールディングス単体の業績概況内訳

(百万円)

	(参考) (旧)日本テレビ 単体	日本テレビ 放送網	日本テレビ ホールディ ングス単体	日本テレビHD& 日本テレビ放送 網簡易連結数値	増減率 (%)
	2012年度 4-6月	2013年度 4-6月	2013年度 4-6月	2013年度 4-6月	
売上高	67,181	68,258	2,846	69,977	4.2
営業利益	9,419	8,657	1,945	10,603	12.6
経常利益	10,977	9,910	2,311	12,222	11.3
当期純利益	5,641	5,595	1,736	7,331	30.0

- ・日本テレビ放送網(事業会社日テレ)は、放送事業(コンテンツ事業)中心です。
- ・日テレホールディングスは、グループ各社からの経営指導料等と不動産収入(一部)を主な収入としており、人件費が主な費用となっています。

2013年度 映画事業 今後の主なラインナップ

作品名		配給	備考
8/24	「ガッチャマン」 ★☆	東宝	伝説の人気名作アニメ「ガッチャマン」が初の実写化！ 宇宙的スケールで贈る冒険活劇！ 日本テレビ60年・日活100年記念映画
9/28	「謝罪の王様」 ★	東宝	「謝罪のプロ」として、あらゆるトラブル解決。抱腹絶倒の コメディ！！脚本：宮藤官九郎、監督：水田伸生、 主演：阿部サダヲの「舞妓Haaaan!!!」チームの第三弾！！
10/26	「潔く柔く」 ★	東宝	講談社漫画大賞（少女部門）を受賞したせつないラブス トーリー。大切な人を失っても、人は人を愛することが出 来るのか・・・？「僕の初恋をキミに捧ぐ」制作陣の最新作
秋	「かぐや姫の物語」	東宝	日本最古の物語竹取物語を、新解釈で描く。 かぐや姫は何故天から降りたのか。 スタジオジブリ高畑勲監督14年ぶりの最新作
12月	「ルパンVSコナン」 ★☆	東宝	夢のコラボが遂に実現！ ルパンをコナンが追う！！

★日本テレビ幹事作品 ☆開局60年特別映画

2013年度 今後の主なイベント予定

期間	イベント名	内容
6/22～9/16	ハリー・ポッター展	(森アーツセンターギャラリー) まるで Hogwarts 魔法魔術学校に入学したような、ステキな体験が出来るほか、衣装や小道具の数々も展示。
7/20～24東京 8/22～26横浜	ディズニーオンアイス ～トレジャートロージ～	(国立代々木競技場・横浜アリーナ) ディズニーの名作がいっぱい詰まった魔法の宝箱。日本公演限定で「トイ・ストーリー」も登場します。
10/7	JUSTIN BIEBER ～BELIEVE TOUR～	(さいたまスーパーアリーナ) 世界がフォローする次世代ポップスター！2年ぶりの来日公演！
10/8～12/1	特別展 京都 (☆) — 洛中洛外図と障壁画の美	(東京国立博物館 平成館) 御所、龍安寺、二条城、京の街から、戦国末期～江戸初期を代表する国宝、重要文化財を含む作品と、最新技術の映像を紹介。
10/11～13	BACK STREET BOYS ～JAPAN TOUR 2013～	(さいたまスーパーアリーナ) 全世界トータル1億3000万枚セールスを誇るスーパーグループ「バックストリート・ボーイズ」のジャパントアラー。
11/22～24 12/21～29	渴いた太陽	(シアター1010・シアタークリエ) 過去と現実に振り回される男女の愛憎を描いた、テネシーウィリアムズの名作が今蘇る！ 出演：朝丘ルリ子、上川隆也ほか
1/7～2/2	真田十勇士 (☆)	(青山劇場) マキシノゾミ脚本、堤幸彦演出で送るスペクタクル時代劇。 出演：中村勘九郎、松坂桃李ほか

(☆)印は開局60年特別イベント(美術展、ライブ、舞台)

